



会社概要 2015



Company Profile

安全で確実なシステムづくりを目指して

現在の社会はシステムで成り立っていると言っても良いでしょう。しかしシステムは単純に動けばよい、というものではありません。エム・ワイ・エスでは「安全」で「確実」なシステムを構築してゆくための様々な取り組みを行っています。

第一に、エム・ワイ・エスでは、特に独立系の少人数システムハウスにはコスト的になかなか難しいとされたISO/IEC 27001の取得に取り組みました。

当社の自社開発理念により、コンサルタントに頼ることなく、自社内での勉強会を重ね、社内の情報処理管理体制を確立して参りました。

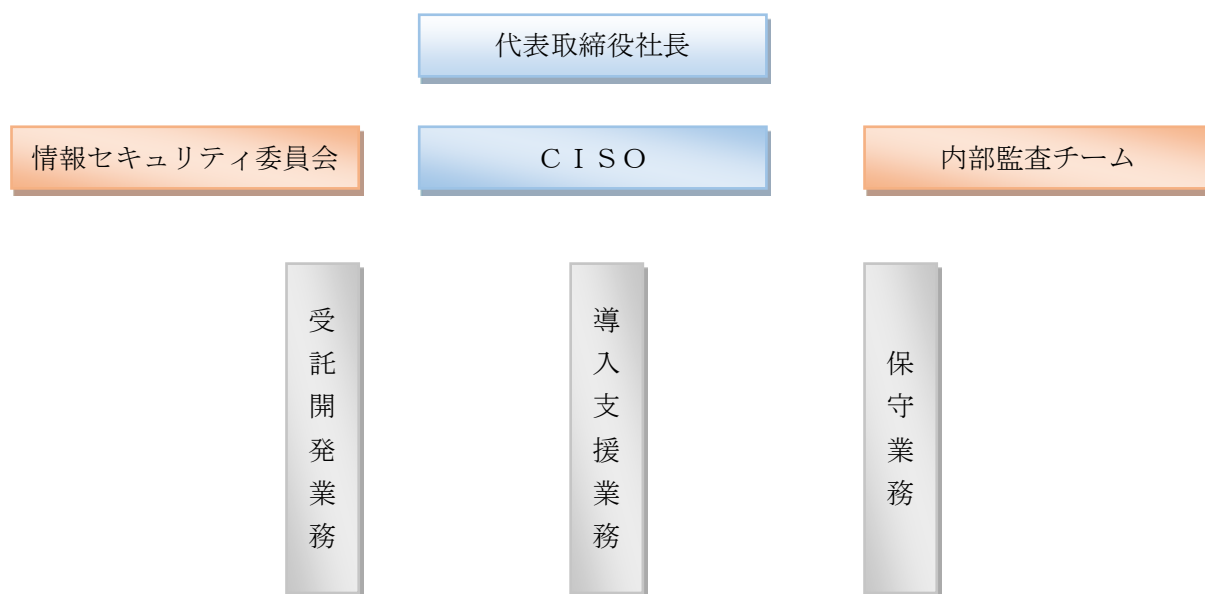
2008年、JIS Q 27001:2005認証を取得し、現在は改正 JIS Q 27001:2014認証を取得しております。



BSI（英国規格協会）の認証審査を取得

安全なシステム開発には、不断の努力が必要です。

エム・ワイ・エスでは、代表取締役社長を頂点とし、CISO（最高情報セキュリティ責任者）の指揮のもと、情報セキュリティ委員会を組織し、日々の開発や保守業務の中で常に手順の正当性、安全性を確認するとともに、内部監査チームを組織して社内の運用規程が正しく機能しているかをチェックしています。



エム・ワイ・エス(株) | SMSセキュリティ組織

自社開発へのこだわり

エム・ワイ・エスは、自社での開発を社是としています。販売するシステム製品は、
買ってくることも、外注することもあります。

当社が販売するシステム製品に対しての責任があるからです。

自社で開発を行っていないと、自社で修理したり、自社でカスタマイズすることはできません。

自社開発を基本にすることを諦めては、お客様の要望に添えることができません。

また、当社では、小規模システムハウスでは、すでに主流ではないと言われるC/C++言語での開発にこだわっています。システムハードウェアが高速になったと言われる昨今でも、常に高性能な製品を自社開発したいがためです。

[illegible]

開発製品

Compact 検体検査支援システム

エム・ワイ・エスの製品開発は、迅速なものではないかもしれませんが、しかし、今まで蓄積してきたノウハウと技術を活かし、製品も以下のような分野にわたっています。

検体検査支援システム

細菌検査支援システム

輸血検査支援システム

在庫管理システム

各種医用分析装置 接続 制御システム

各種電子カルテシステム連携

各種医用画像管理システム

会社概要

商号	エム・ワイ・エス株式会社
本社所在地	札幌市厚別区下野幌テクノパーク1丁目2-6
代表者	代表取締役 吉田 泰也
創立	1995年6月7日
資本金	1000万円
売上高	2014年実績 2億0200万円 2013年実績 1億7100万円 2012年実績 1億5564万円
主要事業	コンピュータおよび通信機器その他電子機器から構成される ソフトウェアシステムの製造、販売ならびにこれらに付帯する 一切のサービス。
従業員数	8名（2015年8月現在）
取得認証	ISO/IEC 27001
受賞歴	2003年11月 札幌商工会議所 北の起業家 優秀賞

主要取引先

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

ベックマン・コールター株式会社

シーメンス・ヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社

東芝メディカルシステムズ株式会社

デルコンピュータ株式会社